

環境方針

基本理念

株式会社トンボは、創業時よりのブランド「**トンボ**」を旗印として、最良のユニフォームメーカーをめざし、地球環境の保全が最重要課題の一つであることを全社員で自覚し、次世代に向けてトンボが雄飛する美しい地球環境のもと、豊かで住みよい循環型社会を実現する企業活動を展開し、社会に貢献します。

基本方針

1. 環境マネジメントシステムの確立と継続的改善の推進

私たちは、国際規格に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、実施し、維持し、定めたテーマに沿って、環境パフォーマンスの継続的な改善活動を推進します。

2. 環境保全活動の推進

私たちは、環境に与える影響を認識し、評価し、汚染の予防を含めて、環境影響を考慮した企業活動を展開します。

3. 環境上の法的要求事項及びその他の要求事項の順守

私たちは、当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。

4. 企業活動の展開

私たちは、ユニフォームウエア等の企画、設計、製造、販売において、環境影響を考慮し、また地球温暖化防止に向け、日常業務と一体化した活動を展開します。

5. 自然保護活動の推進

私たちは、以下の自然保護活動を推進します。

- ①環境に配慮した素材の導入と製品開発・販売の推進。
- ②使用原材料に含まれる有害物質の安全基準の順守。
- ③資源の有効活用及び省エネルギーの推進によるCO₂排出量の削減。
- ④3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進。
- ⑤カーボンオフセットの実施。

6. 環境方針の周知徹底と公開

環境方針は、社員並びに当社の企業活動への協業者に環境教育を通して周知し、全員が理解、実践できるよう啓発活動を推進します。

また、この方針は広く一般の人々に公開して、社会と共生する環境活動を推進します。

- ①トンボ環境委員会活動の推進。
- ②トンボ絵画コンクールへの協賛支援。
- ③トンボと自然を考える会への協賛支援。
- ④学校のビオトープづくり、環境学習への側面支援。
- ⑤真庭トンボの森づくりによる、生物多様性への寄与と自然環境学習の場の提供。

7. 環境方針の見直し

定めた環境目的・目標が状況の変化に適応できるように、また環境方針が当社にとって適切かつ有効であり続けるように、私が見直しを行います。

2016年7月1日宣言

株式会社トンボ

代表取締役社長 近藤知之